

ご協力ありがとうございました。（学校評価アンケートより）

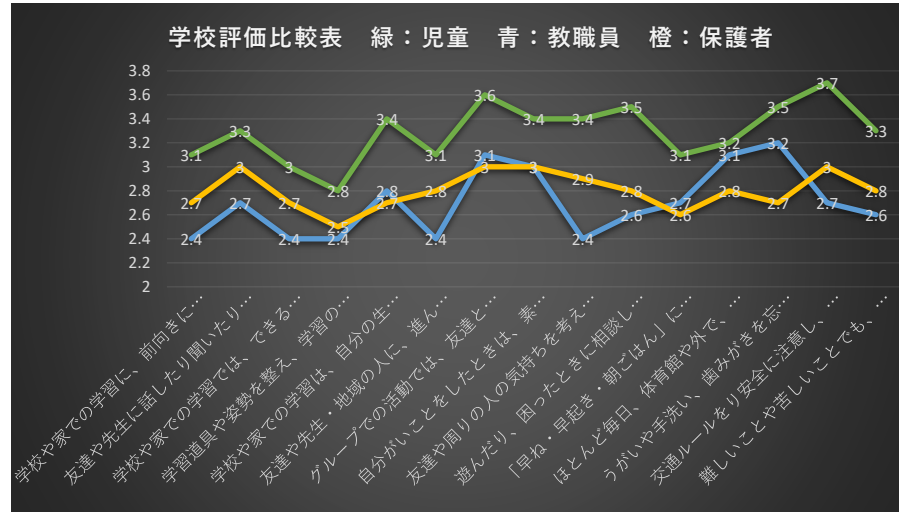
令和6年1月30日

子どもたちは自分の学校や家庭での生活を振り返って、保護者のみなさまにはお父さんの様子から、それぞれアンケートに答えていただきました。
教職員も同様に評価を行っていますので、同じ項目についての数値を比較して考察してみました。

古丹別小学校 児童・教職員・保護者学校評価 比較考察

		内容	児童	教職員	保護者
確かな学力	1	学校や家での学習に、前向きに取り組んでいる。	3.1	2.4	2.7
	2	友達や先生に話したり聞いたりして、学び合うことができている。	3.3	2.7	3
	3	学校や家での学習では、できるだけ自分で考えて取り組もうとしている。	3	2.4	2.7
	4	学習道具や姿勢を整え、学習のきまりを守り、学習に取り組んでいる。	2.8	2.4	2.5
	5	学校や家での学習は、自分の生活や将来に役立っていると感じる。	3.4	2.8	2.7
豊かな心	6	友達や先生・地域の人に、進んで挨拶をしている。	3.1	2.4	2.8
	7	グループでの活動では、友達と話し合い、協力して取り組んでいる。	3.6	3.1	3
	8	自分がいことをしたときは、素直にあやまることができる。	3.4	3	3
	9	友達や周りの人の気持ちを考えて、発言や行動に気を付けている。	3.4	2.4	2.9
	10	遊んだり、困ったときに相談したりできるがいる。	3.5	2.6	2.8
健やかな体	11	「早ね・早起き・朝ごはん」に心がけて生活している。	3.1	2.7	2.6
	12	ほとんど毎日、体育館や外で、自分から進んで運動をしている。	3.2	3.1	2.8
	13	うがいや手洗い、歯みがきを忘れずにしている。	3.5	3.2	2.7
	14	交通ルールをり安全に注意し、登下校したり自転車に乗ったりしている。	3.7	2.7	3
	15	難しいことや苦しいことでも、あきらめずやりとげようとする。	3.3	2.6	2.8

■高い ■やや高い □平均値 ■やや低い ■低い



- 1. 児童評価が高い項目 : ⑦⑩⑬⑭ 低い項目: ④
- 2. 教職員評価が高い項目: ⑦⑧⑫⑬ 低い項目: ①③④⑥⑨
- 3. 保護者評価が高い項目: ②⑦⑧⑭ 低い項目: ④⑪
- 共通項目⑦ 共通項目④
- 4. 児童評価と教職員評価の差の最大値1.0: ⑨⑭
- 5. 児童評価と保護者評価の差の最大値0.8: ⑬
- 6. 教職員評価と保護者評価の差の最大値0.5: ⑨⑬
- 7. 児童評価の最大値と最小値の差0.9 教職員1.0 保護者0.5

考察

- ・全項目で児童評価が高いのに対して、教職員・保護者評価はそこまでではない。数値にばらつきはあるが、児童は「自分はできている」という認識が高いと判断できる。
- ・教職員と保護者評価は、数値の差が最大で0.5と小さく、ほぼ同じ認識をもっていることがうかがえる。
- ・児童と教職員の数値は差が大きいのに対し、保護者は小さい。児童と教職員は項目ごとに捉える見方、保護者は学校の教育活動全体としての捉える見方が強いのではないか。
- ・児童、教職員、保護者ともに高い項目と低い項目がある。高い項目は古丹別小学校の強みとしてさらに伸ばし、低い項目は共通の認識をもって改善を図ることが必要である。

こちらは保護者のみなさまにのみ答えていただいた内容になります。それぞれの数値について考察しています。

古丹別小学校 保護者学校評価(保護者のみの内容)

内容		1	2	3	4	合計	平均	肯定回答	否定回答
その他	1日平均で、学年×10+10分以上、家庭学習や宿題をしている。	4	15	4	4	62	2.3	29.6%	70.4%
	家や学校で1日に10分以上読書をしている。	11	10	3	3	52	1.93	22.2%	77.8%
	1日にテレビを見たりゲームをしたりする時間は3時間より少ない。	3	10	6	7	69	2.65	50.0%	50.0%
	学校での出来事などをよく話してくれる。	5	6	9	7	72	2.67	59.3%	40.7%
学校の取組	学校は、児童に生命を大切にす心や社会のルールを守るよう指導することに努めている。		3	15	9	87	3.22	88.9%	11.1%
	学校は、縦割り活動などを通して、お互いを思いやり、協力し合う態度が身につくよう、指導することに努めている。	2	1	16	8	84	3.11	88.9%	11.1%
	学校は、一人一人の児童に目を配り、問題が発生した場合は迅速かつ適切に対応している。	4	2	17	4	75	2.78	77.8%	22.2%
	学校は、児童一人一人に楽しく分かる学習ができるよう努めている。	3	2	15	7	80	2.96	81.5%	18.5%
	学校は、基礎・基本の確実な定着を図るため、家庭学習の習慣化を図る指導に努めている。	1	2	16	8	85	3.15	88.9%	11.1%
	学校は、図書室の整備や読み聞かせなど、読書活動の充実に向けた取組を行っている。		3	20	4	82	3.04	88.9%	11.1%
	学校は、児童が健康で安全な生活が送れるように、病気やけがの予防や交通安全などについて指導することに努めている。		3	18	5	80	3.08	88.5%	11.5%
	学校は、授業参観や各種行事など保護者や地域の方が参加しやすいように計画している。	2	4	11	9	79	3.04	76.9%	23.1%
	学校は、教育方針や教育活動、学校の出来事について懇談や各種便り・メール等で保護者にわかりやすく知らせている。	1	1	17	8	86	3.19	92.6%	7.4%
学校は、学習や健康、学校生活などの保護者の相談に耳を傾け、適切に対処している。	2	2	14	9	84	3.11	85.2%	14.8%	

■高い ■やや高い □平均値 ■やや低い ■低い

考察

・家庭学習に関しては、宿題と自主的な取組をした時間の合計と考えているが、小学校では全学年で同程度の宿題に要する時間のものと押さえているので、学年が上がるほど自主的な取組が必要となる。数値の低さはその自主的な取組(主体的に学習に取り組む態度)が低い水準にとどまっているためと考えられる。

・読書の習慣については、その時間だけに捉われることなく、「本を読むことの楽しさ」に触れることが重要と考える。学校では、毎週ボランティアの方に読み聞かせに来ていただいております。その際はとても引き込まれている様子もうかがえるので、教職員・保護者ともに一緒に本を読む活動などを取り入れていくと効果的と考える。

・たくさんの項目で肯定的評価が「やや高い」数値となっている。学校の教育活動へのご理解をいただいていると思われるが、一方で改善を図っていかねばならない項目も多数ある。今後も保護者や地域との対話を取り入れながら、児童の健やかな成長を促すために、教職員一丸となって取り組んでいきたい。

・特に児童間の交友関係上でのトラブルに関しては、それを未然に防ぐための予防的な指導を重視して進めていく。また、それだけにとどまらず、児童の思いをよく聞きながらそれぞれの児童の考えを理解し合うための貴重な機会と捉えて、トラブルを解決することで成長につながるように保護者との連絡を密にしながら対応に当たっていききたい。

その他(記述式)

①参観日を他の学年と同じにしてほしい。行くのが大変なので。

②このアンケートに答えるのはいいが詳しく知らない事やわからないことの方が多いので困る。

③引き続き教育活動よろしくお祈りします。

→① 兄弟がいる場合、お仕事の都合等でお休みを取るのも難しいかと思っております。1回で複数学年を見たいという方もいらっしゃるでしょうし、また、それぞれの学年をゆっくり見たいという方もいらっしゃるかと思っておりますので、学校としては様々な形を考えていきたいと思っております。

→② 見えにくい項目もあり、全てに答えるのが難しい面もあるかと思っておりますので、今後は全ての項目にお答えできなくても構わないことをお知らせしていきたいと思っております。また、学校の取組について、学校の指導や方針、児童の姿や様子がより詳しく伝わるよう、発信に努めてまいります。

→③ ありがとうございます。子どもたちの健やかな成長のために努めて参ります。ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

アンケートの結果を生かして、今年度、そして次年度の改善に向けた手立てを考えていきます。ご協力ありがとうございました。